

平成18年8月31日

第 5 号

禪文化 洞上墨蹟

一教中



曹洞禅僧の画特集



目次

書禪一如……………	会長 田中 一義	1	秘蔵の一品⑤ 東皐心越禪師扁額一對……………	渡辺 龍道	146
第五回結集報告……………	柴田 芳憲	2	書画屋探訪⑤ 全国古民具骨董まつり……………	齋藤 筍道	148
第五回結集参加者名簿……………		8	禅僧筆痕物語⑤ 熊沢泰禅禅師……………	小林 將	150
第六回結集報告……………	渡辺 龍道	9	玉 走 盤……………		152
第六回結集参加者名簿……………		13	会員著書紹介・本会推薦書籍……………		154
〈特集〉			第八回結集 嶽林寺拝登について……………		160
曹洞禅僧の画……………		14	会員名簿……………		168
特集索引……………		16	会員募集・活波瀾……………		174
栽松院の墨蹟……………	山口 祐哉	97	禅文化情報		
座談会「宗門僧の画を語る」……………		112	大本山永平寺聖宝閣……………		158
第一回洞上禅文化賞……………		129	大本山總持寺宝物殿……………		128
「東雲文庫雨宝室より」③……………	坪内 秀元	130	駒澤大学禅文化歴史博物館……………		111
古玩行脚 其の四			高崎市タワー美術館……………		161
仏壽山全久院歴代墨蹟展拝観記……………	吉岡 博道	132	吉岡博道副会長・鈴木潔州事務局長		
大本山總持寺建造物登録有形文化財に指定			大乘寺「仏教文化講座」講演……………		164
大本山總持寺蔵重文「刺繡獅子吼文大法被」修復			大和宗龍禅師顕彰会発足……………	町田 廣文	165
方丈拝見④ 興善寺（埼玉県）……………	井原 淑朱	135			
	鈴木 潔州	138			

書禪一如

会長 田中一義

會津大藩主松平正容公
自少赤禪自然知趣而尚免禪
心隨萬境轉と會實結集
之兩句を初卷に法張一篇觸
教道機則夏下開心釋自
此以因授喜蔭戒血脉并
安其法名無著道意

大居士上村五條忠鑑衣說偈
表信云尔
了却平生あるに達一笑會
其心隨萬境轉を留得還把
乾坤第一塵

月舟禪師の墨蹟

創刊号に於て、月舟禪師さまの「達磨不來東土」「二祖不往西天」の月舟禪師双幅の例をあげ、墨蹟には筆者の声と言いか、呼びかけがあると申し上げました。その呼びかけに接したとき、その墨蹟が単に美しい線であるとか上手な字だとかでなく、書かれた人の全人格と言うか禪の力量が迫つて来るのを感じます。そして優しい墨蹟には優しい語りかけがあり、ただ鑑賞でなく、書かれた祖師の綿密な境界を慕う可きであると思ひます。

豪快な墨蹟と言へば、月舟禪師が思い出されます。そして綿密な墨蹟と言へば一番弟子の正山禪師さまです。月舟禪師の墨蹟は豪快な墨蹟であり、正山さまのものは綿密です。写真は正山禪師墨蹟、会津藩主松平正容公に授けた印可状です。私はこの軸を拝見するたびに、正山禪師の墨蹟に綿密な宗風、明治維新の時、白虎隊を出した会津魂の基礎を感じ、心打たれる次第です。



禪文化洞上墨蹟研究会